

官公庁系研究所システム刷新プロジェクト(Microsoft 365導入)

背景

ITインフラにおけるハード、ソフトウェアのライフサイクルに合わせて、一定周期でシステム全体を刷新する企業はたくさんいらっしゃいます。今回紹介させていただく事例のお客様も、ハードウェア、ソフトウェアのライフサイクルに合わせて一定周期でシステム全体を刷新しており、その刷新時期が近くなったため、システム全体の刷新を行うこととなりました。そのプロジェクト全体の中で弊社が担当させていただいた Microsoft 365 の導入についての事例を紹介させていただきます。

概要

業種	官庁・地方公共団体
目的	ITインフラ全体のハード、ソフトウェアのライフサイクルに合わせた刷新
作業規模	利用ユーザー数：約 200 名
作業ボリューム	基本設計フェーズ：約 3 ヶ月 詳細設計フェーズ：約 2 ヶ月 構築フェーズ：約 1 ヶ月 単体テストフェーズ：約 1 ヶ月 結合テストフェーズ：約 2 ヶ月 弊社体制：リーダー 1 名、サブリーダー 1 名 メンバー 7 名
作業内容	Microsoft 365 導入における基本設計、詳細設計、構築、単体テスト、結合テスト 〈プロジェクト体制〉 エンドユーザー様 — Sier様 — 弊社 他ベンダー様

構成図



作業効果

お客様の要求事項と実現可能な機能の整理

システム全体の刷新にあたり、新たに Microsoft 365 を導入して利用することとなったため、現行のシステム (Google Workspace) で利用していた機能を Microsoft 365 でどのように実現できるかが課題となりました。この課題へ対応するため、お客様から頂いた要求事項を、Microsoft 365 が持つどの機能でどのように実現できるかを明確化しました。これにより、刷新前の環境で利用していた機能を刷新後の環境でも利用できるように整理しました。

刷新前の環境で利用していた機能を Microsoft 365 の機能でどのように実現できるかを明確化したことにより、お客様に刷新後のイメージをご説明したり、妥協案を協議する材料とすることができました。

弊社利用による効果

Microsoft 365のアップデートに伴う設計書の改訂

SaaS 全般に言えることですが、Microsoft 365 は機能が追加されたりインターフェースが変更されたりする等、頻繁にアップデートが行われます。弊社にて作成した基本設計書や詳細設計書はアップデートされるたびに更新させていただき、実環境と設計書の差が無くなるよう丁寧に対応いたしました。

Sier様との円滑なコミュニケーション

以下3点の対応により、円滑にコミュニケーションを取り、プロジェクトを推進いたしました。

- ① SharePoint を活用し、ファイルを即時共有
- ② Teams の Web 会議を活用し、スムーズな打ち合わせやトラブル対応を実施
- ③ 電話や、週一回の訪問時の対面でのコミュニケーションによる綿密な打ち合わせ

作業内容の詳細

基本設計、詳細設計

- 機能概要
- Microsoft 365 共通設計
- Exchange Online 設計
- Teams 設計
- SharePoint 設計
- OneDrive 設計
- Forms 設計
- 非機能設計

環境構築、単体テスト(パラメータテスト)、結合テスト(機能テスト)

- Microsoft 365 共通構築、テスト
- Exchange Online 構築、テスト
- Teams 構築、テスト
- SharePoint 構築、テスト
- OneDrive 構築、テスト
- Forms 構築、テスト

納品ドキュメント

- 基本設計書
- 詳細設計書
- 単体テスト結果
- 結合テスト結果
- 運用手順書
- ユーザ向け手順書